

洪水・土砂災害ハザードマップ

9：小沢町・内田町・落合町・堅磐町・上土木内町・沢目町・小目町・大森町

がけ崩れ、土石流、地すべりなど、土砂災害のほとんどは長雨や大雨が引き金となって発生します。常陸太田市では土砂災害に対して市民の皆様がすばやく安全な場所に避難し、被害を最小限に抑えることを目的に「土砂災害ハザードマップ」を作成しました。土砂災害危険箇所、避難場所、災害に関する知識などを本ハザードマップを用いて確認して下さい。

お問い合わせ先：「常陸太田市役所 防災対策課」 TEL:0294-72-3111(代)/FAX:0294-72-3002
〒313-8611 茨城県常陸太田市金井町3690番地 URL:http://www.city.hitachiotai.ibaraki.jp/ E-mail:info@city.hitachiotai.ibaraki.jp

このマップの使い方

このマップに自分の家や近くの避難場所までのルートを入力して、我が家の防災マップを作成しましょう。また、災害の発生時にどのように行動するかを日頃から話し合うことも重要です。

- ①自分の家を確認する
地図の道路や学校などの目標物を見つけて自分の家を確認しましょう。
- ②周辺の土砂災害警戒区域等を確認する
自分の家の周辺にある土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域を確認しましょう。
- ③避難する場所を確認する
地図に記載されている最寄りの避難場所の名称と場所を確認しましょう。
- ④避難経路を考える
自分の家から避難場所までの避難経路を考えましょう。できるだけ土砂災害警戒区域や河川・水路など大雨の時に危険な場所の少ない経路を選びましょう。
- ⑤実際に歩いてみる
地図を使って確認した避難場所までのルートを実際に歩いて、ルート上の目印や避難するときに注意すべき場所を確認しましょう。
- ⑥災害時の対応を話し合う
大雨が降った時、災害が発生した時、避難指示があった時、どのように行動するかを家族や近所の人と話し合って情報を共有しましょう。

避難情報伝達の流れ



いざ！という時の連絡先

土砂災害の前触れや土砂災害が起きたら、こちらまでお知らせください。

機関名	所在地	電話番号
常陸太田市役所	金井町3690	72-3111
茨城県 常陸太田工事事務所	山下町4119	80-3360
太田警察署	木崎二町1727-7	73-0110
常陸太田市消防本部	山下町1693	73-0119

わが家の防災メモ

家族で相談し、連絡先や避難場所などを書き込みましょう。

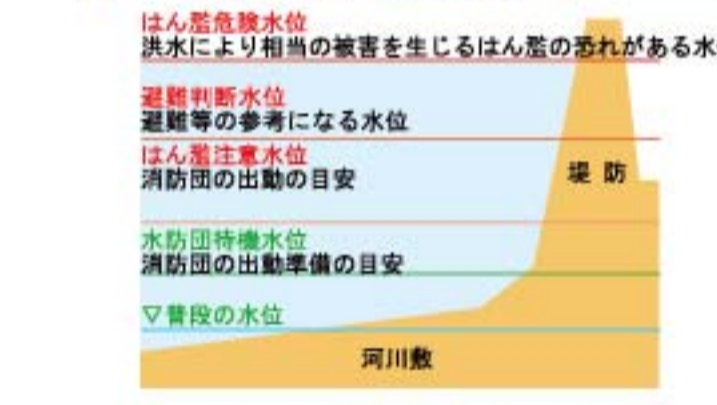
年 月 日

	名前	生年月日	血液型	連絡先
わが家の避難場所				
家族の集合場所				
緊急連絡先				
メモ欄				

※災害時は電話が繋がらないうちがあるので、メールも有効な手段です。

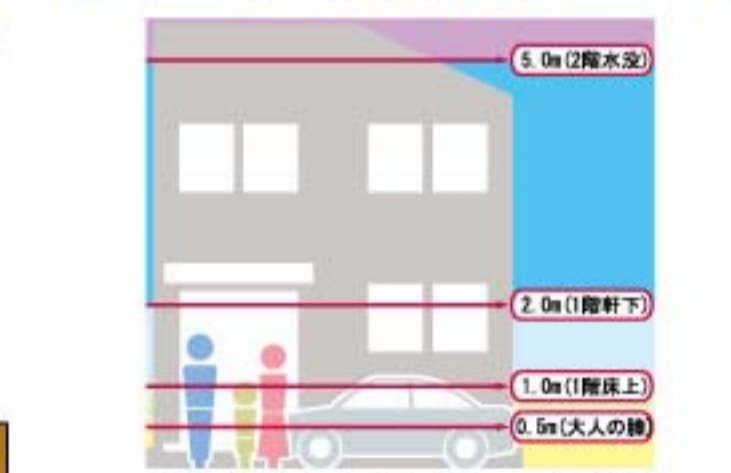
気象、災害等の情報収集

各河川の基準水位情報



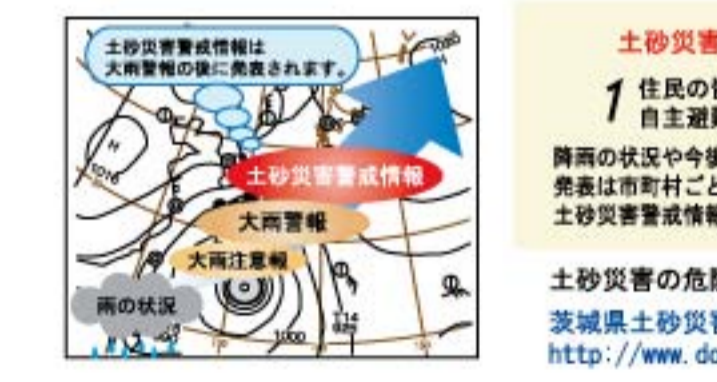
河川名	観測所	水防団特備水位	はん蓋注意水位	避難判断水位	はん蓋危険水位
久慈川	富岡	1.50	2.50	2.90	3.50
	神橋	2.70	3.70	6.00	6.40
里川	機初	2.00	3.00	3.00	3.10
山田川	常井橋	2.00	3.00	3.50	3.80
浅川	大方	2.19	2.66	2.88	3.83

想定浸水深の目安



河川の状況は、以下の茨城県、国土交通省のホームページで入手できます。
茨城県土木部 雨量・河川水位情報 <http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/>
国土交通省 川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>

土砂災害警戒情報



土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害を防ぐために、
1 住民の皆さんの避難準備や 2 市町村の避難勧告や避難指示等の発令を支援する情報です。
降雨の状況や今後の予測などから、茨城県と水戸地方気象台が連携して発表します。発表は市町村ごとに行われます。土砂災害警戒情報が発表されたときは非常に危険な状態です。
土砂災害の危険度は、以下の茨城県のホームページで入手できます。
茨城県土砂災害警戒情報 <http://www.dosya.kasen.pref.ibaraki.jp/dosya/>

特別警報について

もしも「特別警報」が発表されたら・・・
経験したことのないような異常な現象が起きそうな状況です。
特別警報とは・・・
「数十年に一度しかないような非常に危険な状況」
をお知らせするものです。
ただちに命を守る行動をとってください。
市の避難情報に従って避難場所へ避難する等、適切な行動を！
外出が危険な場合は、建物の2階など少しでも安全な場所にとどまりましょう。

特別警報の種類

現象	発表の基準	基準(参考値)
大雨	台風や集中豪雨により、数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合	48時間雨量279mm 3時間雨量118mm 土壌雨量指数198
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	暴風が吹くと予想される場合
高潮	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	高潮になると予想される場合
波浪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪と予想される場合	-

避難場所一覧

No.	名称	所在地	電話	No.	名称	所在地	電話
1	太田進徳幼稚園	内堀町256	72-0317	18	佐竹高等学校	稲木町155	72-3333
2	太田小学校	中城町151	72-1255	19	佐竹公民館	稲木町671	72-1277
3	太田第一高等学校	栄町58	72-2115	20	菅田小学校	増井町1303	72-0352
4	市民交流センター	中城町3210	73-1234	21	常陸太田特別支援学校	瑞電町1032-1	72-3353
5	生涯学習センター	中城町3280	72-8888	22	太田中学校	新宿町466	72-1120
6	太田市民ふれあいセンター	木崎一町1981-3	73-0050	23	瑞電中学校	瑞電町570	72-1130
7	太田公民館	中城町144-4	72-5590	24	太田第二高等学校	新宿町210	72-2136
8	機初小学校	機初929	74-3482	25	山吹運動公園市民体育館	新宿町1	72-6510
9	機初公民館	機初1311	74-5640	26	菅田公民館	新宿町1283	73-0052
10	西小沢小学校	内田町1096	74-3015	27	旧佐都小学校特別教室棟	茅根町369	-
11	西小沢公民館	内田町3569-1	74-1260	28	佐都公民館	常福地町141-2	78-2210
12	幸久幼稚園	上河合町1287-2	72-7006	29	世矢幼稚園	真弓町1854-53	74-3371
13	幸久小学校	上河合町2	73-0120	30	世矢小学校	真弓町1855	74-3201
14	幸久公民館	上河合町1334-2	72-6130	31	世矢中学校	真弓町1878	74-3093
15	佐竹小学校	谷河原町298	72-1306	32	世矢公民館	亀作町539-1	74-3882
16	峰山中学校	機初町1620	72-6222	33	河内公民館	町屋町1289	78-1007
17	総合福祉会館	稲木町33	72-2111	34	西河内市民ふれあいセンター	西河内上町1435	78-0842

※着色している避難場所は被災する恐れがあります。 土砂災害 洪水

避難時の注意点

避難時の持ち物

避難時には次のようなものがあると便利です。これらは、土砂災害以外の災害時にも役立ちます。日頃から、準備・点検しておきましょう。

- ヘルメット
- 現金・通帳
- 懐中電灯
- 医薬品
- 水・紙コップ
- 軍手
- 乳幼児用ミルク
- 下着類
- タオル・洗面用具
- 携帯電話
- 杖
- ロープ
- 携帯食・非常食
- ティッシュペーパー
- 携帯用ラジオ

避難情報について

種類	避難準備情報	避難勧告	避難指示
発令時の状況	被害の発生する可能性が高い状況 お年寄りや体の不自由な方など、避難行動に時間を要する方が、避難を開始する段階です。	被害の発生する可能性が明らかに高まった状況 通常の避難行動ができる方が避難を開始しなければならない段階です。	被害の危険が急迫している状況
とるべき行動	・避難行動に時間を要する方は、避難所へ避難してください。 ・上記以外の方は、いつでも避難できるように、準備をしましょう。	お互いに助け合って、速やかに避難所に避難してください。	危険が迫っているので、直ちに避難所へ避難してください。

※避難準備情報、避難勧告の発令の主な目安は、以下のとおりです。
①連続雨量が100mmを超えた時
②連続雨量が100mmを超え、時間雨量が30mm以上の雨が予想される時
※避難情報が発令されなくても、身の回りの状況を見て、危険な状況の場合は、自主的に早めの避難を心がけて下さい。
※降雨が激しく、屋外への避難が困難な場合は、自宅2階などに待避して下さい。

危険な雨の降り方と強さの目安

土砂災害の種類

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる現象ががけ崩れです。突発的に起こり、瞬時に崩れ落ちるので、逃げ遅れる人も多く、被害が大きくなります。

谷や斜面に溜まった土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出して発生します。破壊力が大きく、また流れる速度が速いため、大きな被害をもたらします。

比較的緩やかな斜面において、地中の粘土層などのすべり面が地下水などの影響で、ゆっくりと動き出す現象です。一気に広範囲で発生するため、住宅や道路、鉄道などに大きな被害を及ぼします。

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域とは

- 土砂災害警戒区域は、土砂災害のおそれがある区域で、住民の生命又は身体に危害の生じるおそれがある区域です。
- 土砂災害特別警戒区域は、土砂災害警戒区域のうち、建築物に破損が生じ、住民の生命又は身体に著しい危険の生じるおそれがある区域です。

土砂災害の前兆現象

- がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)
 - ・がけから水が噴き出す。
 - ・がけからの水が濁る。
 - ・小石がバラバラと落ちて、がけから木の根が切れるなどの音がする。
- 土石流
 - ・山鳴りや立ち木の裂ける音が聞こえる。
 - ・石のぶつかり合う音が聞こえる。
 - ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
 - ・川の水が急に濁ったり、流木が流れてくる。
 - ・泥臭いにおいが漂う。
- 地すべり
 - ・山腹や地面にひび割れ・段差ができる。
 - ・沢や井戸の水が濁る。
 - ・斜面や地面から水が噴き出す。
 - ・建物や電柱、樹木が傾く。
 - ・井戸や野池の水かさが増える。